

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

会社名 株式会社SBI証券 URL <https://www.sbisec.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高村 正人
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）杉本 孝元 TEL 03-5562-7210
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	115,750	13.4	103,189	12.4	37,722	1.8	37,090	△1.3	23,546	△8.1
2024年3月期中間期	102,091	26.3	91,830	22.8	37,045	40.6	37,568	48.8	25,631	48.3

（注）包括利益 2025年3月期中間期 23,436百万円（△11.9%） 2024年3月期中間期 26,593百万円（41.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	6,482 67	—
2024年3月期中間期	7,383 74	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	6,635,606	283,299	4.2	76,473 00
2024年3月期	6,574,432	259,862	3.9	70,099 52

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 277,762百万円 2024年3月期 254,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0 00	—	0 00	14,316 55
2025年3月期	—	0 00	—	—	—

（注1）当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

（注2）当社は2023年4月7日を基準日として現物配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2023年4月7日	合計
1株当たり配当額	1,382円57銭	1,382円57銭
配当総額	4,796百万円	4,796百万円

（注3）当社は2024年3月25日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2024年3月25日	合計
1株当たり配当額	14,316円55銭	14,316円55銭
配当総額	52,000百万円	52,000百万円

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	3,632,161株	2024年3月期	3,632,161株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	一株	2024年3月期	一株
-------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	3,632,161株	2024年3月期中間期	3,471,336株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調となりました。個人消費では物価高や為替の円高等の影響で消費者マインドが慎重化し足踏みがみられた一方、家計の所得環境の改善が企業収益を下支えしたほか、インバウンド需要がコロナ禍前を上回る水準で推移し、内需・外需ともに安定した成長を見せたことから、企業業績は全産業ベースで増収に転化し、好調に推移しました。

世界経済は、米国ではインフレ抑制や金利引き上げ等の政策も及ばず成長の鈍化が見られたものの、9月には回復傾向に転じ先行き懸念が薄れ、中国では景気はようやく長い低迷から回復の気配を見せました。一方、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢は緊迫した状態がさらに長期化する懸念が増しており、11月に控える米国大統領選に向けた政治的不確実性も市場の不安定要因となっております。

外国為替市場は、米国を筆頭に主要国全般で金融政策の影響を受け、大きな変動が見られました。ドル円相場は、年度初めに151.61円でスタートし、7月には米国経済指標が予想を上回る結果となりドルが強含んで161.62円の円安水準となりました。しかし、8月の米国雇用統計ショックから世界経済の先行き懸念が一気に高まり、投資家のドル売りが加速して円高トレンドへ転じ、9月16日には140.66円を記録しました。

日経平均株価は、世界的な政情不安や国内の金融政策変動の影響を受け、株価の上下動が顕著に現れつつ下落する局面となりました。4月に一時4万円台をつけ、その後3万円台後半を保っていた日経平均株価は、7月11日に米国の利下げ期待と米国市場のハイテク株上昇が東京市場へ波及し、史上初の4万2,000円台を突破しました。さらにその後、日銀の政策金利引き上げや、また、米国でのパニック相場の影響により、8月5日に史上最大の下落幅となる4,451円28銭下げた3万1,458円42銭で底打ちし、翌6日には3,217円04銭高と急反発して史上最大の上昇幅を記録しました。9月に行われた自民党総裁選では石破茂氏の勝利により経済政策への警戒感が高まり、9月末の終値は1,910円01銭安(前営業日比4.8%)となる3万7,919円55銭で取引を終えました。

こうした経済環境のもと、当社におきましては「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、2024年9月末の預り資産は39兆3,142億円となりました。

業績に関しましては、国内株式市場が活況を呈しているながらゼロ革命(売買手数料無料化)の影響により当中間連結会計期間の「委託手数料」は15,110百万円(前年同中間期比33.9%減)となりましたが、信用取引の増加や有価証券貸借取引の増加により「金融収益」は42,092百万円(同30.8%増)、また、外債販売に係る収益及び為替スワップ取引による収益の増加により「トレーディング損益」は31,881百万円(同20.9%増)となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、営業収益115,750百万円(同13.4%増)、純営業利益103,189百万円(同12.4%増)、営業利益37,722百万円(同1.8%増)、経常利益37,090百万円(同1.3%減)、親会社株主に帰属する中間純利益23,546百万円(同8.1%減)となりました。

当中間連結会計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・「債券シミュレーション」サービスの提供を開始(2024年4月)
- ・投資信託の積立設定金額2,000億円を突破(2024年4月)
- ・主要ネット証券初、国内株式信用残高2兆円を達成(2024年4月)
- ・国内株式現物取引マッチングサービス「SBIクロス」の提供を開始(2024年4月)
- ・国内株式関連オンライン取引システムをAWSクラウドへ移行(2024年4月)
- ・わずか3ヶ月間(2024年1月~2024年3月)で新NISA新規口座開設件数80万口座を突破(2024年5月)
- ・「JALの資産運用」サービスの提供を開始(2024年5月)
- ・「SBIラップ」残高1,000億円を突破(2024年5月)
- ・「はじめて信用[®]」口座開設数が30万口座を達成(2024年5月)
- ・預り資産残高40兆円を突破(2024年6月)
- ・NISA口座数500万口座を達成(2024年6月)
- ・口座開設がスムーズになるマイナンバーカードを利用した公的個人認証サービスを開始(2024年6月)
- ・ひろぎんライフパートナーズ株式会社との金融商品仲介業サービスを開始(2024年6月)
- ・国内初となる証券総合口座1,300万口座(グループ合計)を突破(2024年7月)
- ・投資信託の預り残高15兆円を突破(2024年7月)
- ・国内株式積立サービス「日株積立」サービスの提供を開始(2024年8月)
- ・「オルタナティブ投資の民主化」商品の第一弾として、SBI-Manリキッド・トレンド・ファンドの取扱いを開始(2024年8月)
- ・堂島取引所「堂島コメ平均」(米穀指数)の取扱いを開始(2024年8月)
- ・米国株式市場「Cboe」上場銘柄の取扱いを開始(2024年8月)
- ・特定投資家向け銘柄制度(J-Ships)の取扱協会員に指定(2024年9月)

- ・NISA口座の他社からの乗り換えをWEB完結できるようサービス対応を実施（2024年9月）
- ・取引所CFD（くりっく株365）「日経225マイクロ証拠金取引」の取扱いを開始（2024年9月）
- ・「SBI証券資産運用フェス2024～NISAやるならSBI証券～」を開催（2024年9月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

（受入手数料）

当中間連結会計期間は41,763百万円（前年同中間期比4.1%減）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネット及び対面による株式取引により15,110百万円（同33.9%減）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により2,062百万円（同23.0%減）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売等により1,976百万円（同7.1%減）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料及びアドバイザー業務手数料等により22,613百万円（同42.3%増）を計上しております。

（トレーディング損益）

FX収益及び外債販売に係る収益等により31,881百万円（同20.9%増）を計上しております。

（金融収支）

信用取引の増加により「金融収益」は42,092百万円（同30.8%増）、「金融費用」は7,643百万円（同12.1%増）となりました。その結果、金融収支は34,448百万円（同35.9%増）となっております。

（販売費及び一般管理費）

当中間連結会計期間における販売費及び一般管理費は65,466百万円（同19.5%増）となりました。これは、広告宣伝費の増加により「取引関係費」が19,469百万円（同44.2%増）となったこと及び金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が15,463百万円（同14.4%増）となったこと等によるものであります。

（2）当期の財政状態の概況

（キャッシュ・フローの状況）

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は799,811百万円となり、前連結会計年度末の624,102百万円から175,708百万円の増加となりました。

当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは30,026百万円の支出（前年同中間期は25,166百万円の収入）となりました。これは主に、「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が203,190百万円の収入となった一方で、「トレーディング商品の増減額」が222,491百万円の支出となったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは14,071百万円の支出（前年同中間期は29,099百万円の支出）となりました。これは主に、「貸付けによる支出」が140,702百万円となった一方で、「貸付金の回収による収入」が133,294百万円となったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは224,970百万円の収入（前年同中間期は9,474百万円の収入）となりました。これは主に、「短期借入金の純増減額」が137,829百万円の収入となったこと及び「短期社債の純増減額」が77,272百万円の収入となったことによるものであります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	627,970	803,705
預託金	3,154,690	2,996,199
顧客分別金信託	2,817,356	2,673,356
その他の預託金	337,334	322,842
トレーディング商品	374,742	630,074
商品有価証券等	248,580	517,649
デリバティブ取引	126,161	112,424
約定見返勘定	56,947	40,789
信用取引資産	1,806,196	1,476,431
信用取引貸付金	1,574,482	1,331,252
信用取引借証券担保金	231,713	145,178
有価証券担保貸付金	118,491	152,301
借入有価証券担保金	118,271	152,087
現先取引貸付金	220	214
立替金	813	527
短期差入保証金	90,647	148,950
支払差金勘定	1,489	16,219
前払費用	2,034	2,105
未収収益	27,245	30,909
その他	232,488	248,527
貸倒引当金	△192	△154
流動資産合計	6,493,565	6,546,588
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,835	1,923
工具、器具及び備品(純額)	1,576	1,621
土地	2,164	2,164
リース資産(純額)	434	316
有形固定資産合計	6,010	6,026
無形固定資産		
のれん	28	25
借地権	0	0
ソフトウェア	26,192	28,334
ソフトウェア仮勘定	8,731	11,977
その他	13	11
無形固定資産合計	34,965	40,349
投資その他の資産		
投資有価証券	22,600	18,622
出資金	18	18
長期差入保証金	2,098	2,167
長期前払費用	938	985
繰延税金資産	8,902	8,519
その他	7,412	14,387
貸倒引当金	△2,080	△2,059
投資その他の資産合計	39,890	42,641
固定資産合計	80,866	89,017
資産合計	6,574,432	6,635,606

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	181,964	198,646
商品有価証券等	115,299	141,027
デリバティブ取引	66,664	57,619
信用取引負債	568,365	441,792
信用取引借入金	153,672	121,309
信用取引貸証券受入金	414,692	320,482
有価証券担保借入金	1,004,954	869,813
有価証券貸借取引受入金	988,554	849,613
現先取引借入金	16,400	20,200
預り金	2,076,040	2,163,923
受入保証金	1,319,226	1,276,423
有価証券等受入未了勘定	255	703
短期社債	326,864	404,835
短期借入金	615,748	779,878
1年内償還予定の社債	6,980	6,411
リース債務	397	341
未払金	12,509	12,417
未払費用	9,666	10,473
未払法人税等	3,133	6,534
前受金	24,189	32,100
賞与引当金	169	100
その他	4,068	1,172
流動負債合計	6,154,535	6,205,570
固定負債		
社債	65,673	65,810
長期借入金	74,500	58,500
リース債務	368	221
長期預り保証金	78	78
資産除去債務	842	870
固定負債合計	141,464	125,481
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	18,569	21,254
商品取引責任準備金	0	0
特別法上の準備金合計	18,570	21,255
負債合計	6,314,570	6,352,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,323	54,323
資本剰余金	76,732	76,732
利益剰余金	121,631	145,177
株主資本合計	252,687	276,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16	18
為替換算調整勘定	1,909	1,510
その他の包括利益累計額合計	1,925	1,529
非支配株主持分	5,250	5,537
純資産合計	259,862	283,299
負債純資産合計	6,574,432	6,635,606

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業収益		
受入手数料	43,543	41,763
委託手数料	22,848	15,110
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 等の手数料	2,678	2,062
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	2,128	1,976
その他の受入手数料	15,889	22,613
トレーディング損益	26,359	31,881
金融収益	32,169	42,092
その他の営業収益	17	12
営業収益計	102,091	115,750
売上原価		
金融費用	6,820	7,643
その他	3,440	4,917
売上原価合計	10,260	12,561
純営業収益	91,830	103,189
販売費及び一般管理費		
取引関係費	13,499	19,469
人件費	10,583	11,889
不動産関係費	7,379	9,548
事務費	13,517	15,463
減価償却費	3,844	4,331
のれん償却額	-	3
租税公課	2,666	1,343
貸倒引当金繰入れ	54	-
その他	3,240	3,417
販売費及び一般管理費合計	54,785	65,466
営業利益	37,045	37,722
営業外収益		
受取利息	134	189
受取配当金	7	8
為替差益	-	0
投資事業組合運用益	443	157
持分法による投資利益	-	0
その他	46	39
営業外収益合計	631	396
営業外費用		
支払利息	34	36
為替差損	41	-
投資事業組合運用損	16	200
支払手数料	-	735
その他	16	57
営業外費用合計	108	1,028
経常利益	37,568	37,090

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	50	—
特別利益合計	50	—
特別損失		
固定資産除却損	79	8
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	2,684
特別損失合計	79	2,692
税金等調整前中間純利益	37,538	34,397
法人税、住民税及び事業税	11,701	10,179
法人税等調整額	28	382
法人税等合計	11,730	10,561
中間純利益	25,808	23,835
非支配株主に帰属する中間純利益	177	289
親会社株主に帰属する中間純利益	25,631	23,546

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	25,808	23,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	2
為替換算調整勘定	805	△401
その他の包括利益合計	785	△399
中間包括利益	26,593	23,436
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	26,412	23,149
非支配株主に係る中間包括利益	181	286

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、「投資・金融サービス業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。